

精密検査受診を決定する要因の分析

○清水 ^{しみず} 美樹、泉 ^{みき} ゆかり、高橋 正宏 ((財)郡山市健康振興財団健康センター)
大櫛 陽一 (東海大学医学部)

職域検診の要医療者中、医療機関で精密検査を受けた群(精検群)と、受けない群(非精検群)で15因子に有意差が認められた。精検率向上のためには、15因子を参考にして指導を行う必要がある。これが有効的な保健指導へつなぐと考える。

【目的】 精検受診者と精検非受診者との構成因子間に違いがあるかどうかを明らかにし、保健指導に役立てる。

【対象及び方法】 H7年度職域検診受診者で要医療と判定された1,925名を対象とした(がん検診は除く)。問診票や検査結果からライフスタイルや職場環境等の20因子について、精検群と非精検群の2群間の特性を比較した。統計学的検定にはt検定、 χ^2 検定及びMann-Whitney-U検定を適用した。

表1: 精検群と非精検群の因子の比較1(χ^2 検定, t検定)

項 目		非精検群(%)	精検群(%)	
1. 職種	非公務員	460 (60.8)	297 (39.2)	***
	公務員	453 (38.8)	715 (61.2)	
2. 性別	女 性	134 (37.0)	228 (63.0)	***
	男 性	779 (49.8)	784 (50.2)	
3. 既往歴	な し	345 (85.0)	61 (15.0)	***
	現病歴	568 (37.4)	951 (62.6)	
4. 手術歴	な し	685 (49.9)	687 (50.1)	***
	あ り	228 (41.2)	352 (58.8)	
5. 検査結果	要医療以外	577 (43.9)	738 (56.1)	***
	(脂質機能)	293 (52.3)	267 (47.7)	
6. 検査結果	要医療以外	611 (46.0)	718 (54.0)	n. s
	(肝機能)	300 (50.5)	294 (49.5)	
7. 前年度	要医療以外	274 (39.4)	422 (60.6)	***
	判定	513 (50.5)	503 (49.5)	
8. グラフ	非通知	737 (50.4)	725 (49.6)	***
	コメントの通知	175 (37.9)	237 (62.1)	
9. 体重変化	平 均	0.5705	0.2696	n. s
	標準偏差	±3.600	±3.455	

該当数/総数 (%) ***P<0.001

表2: 年代別受診割合の比較

		20代	30代	40代	50代	60代
10. 年代別 受診割合 ***	非精検者数	87	253	262	228	75
	(%)	75.7	56.2	47.1	40.4	33.5
	精検者数	28	197	294	336	149
	(%)	24.3	43.8	52.9	59.6	66.5

該当数/総数 (%) ***P<0.001 [χ^2 検定]

【結果】 表1・2・3より職種・性別・既往歴現病歴・手術歴検査結果(脂質機能)・前年度判定・グラフコメントの通知年代・事業所支店規模・事業所全体規模・喫煙状態及び本数・飲酒・食事回数、以上13因子で有意差(P<0.001)が認められた。また、要医療項目数・自覚症状の数、以上2因子ではP<0.05で有意差が認められた。しかし、検査結果(肝機能)・体重変化・1週間の運動日数・睡眠時間・排便回数の5因子では両群間に差は認められなかった。

【考察】 本調査の結果以下の特性を非精検群が多く有することが分かった。

①男性②喫煙者③飲酒者④20~30歳代の青年層⑤検診結果の脂質機能要医療者⑥前回の判定が要医療判定の検診者⑦事業所支店規模が大規模な事業所⑧事業所全体規模が小規模な事業所⑨欠食のある人⑩手術歴のない人⑪既往現病歴のない人⑫自覚症状がない人⑬非公務員⑭要医療項目が多い人⑮経年的グラフ・コメント非通知者の15因子である。①~⑭においては、指導強化対策の参考対象とする。⑮は、「経年的グラフや個人宛のコメントを送付する」という保健指導の具体策として活用しなければならないと考えた。

今後はこの条件に当てはまる人々へ保健指導を強化し、実際に精検率アップを図ることができるのかどうかを検証していく必要があると考える。

表3: 精検群と非精検群の因子の比較2 (Mann-Whitney-U検定)

11. 事業所支店規模	2-Tailed	P0.0005	***	15-3 喫煙指数	2-Tailed	P0.7385	n. s
12. 事業所全体規模	2-Tailed	P0.0000	***	16. 飲酒	2-Tailed	P0.0000	***
13. 要医療項目数	2-Tailed	P0.0479	**	17. 1週間の運動日数	2-Tailed	P0.2179	n. s
14. 自覚症状の数	2-Tailed	P0.0459	**	18. 睡眠時間	2-Tailed	P0.6434	n. s
15-1 喫煙状態	2-Tailed	P0.0000	***	19. 排便回数	2-Tailed	P0.2558	n. s
15-2 喫煙本数	2-Tailed	P0.0007	***	20. 食事回数	2-Tailed	P0.0000	***

***P<0.001

**P<0.05

[Mann-Whitney-U検定]